

**2020 年度以降の京都大学大学院経済学研究科修士課程  
入学者選抜試験（一般選抜）の変更について**

2019 年 9 月 27 日

経済学研究科では、2021 年度大学院経済学研究科修士課程入学者選抜試験（一般選抜）（2020 年実施予定）より、試験科目及び出願書類の変更を行います。

**A) 筆記試験科目の変更**

1. 「社会経済政策」を「2 題出題」から「1 題出題」に変更
2. 「応用経済学」を試験科目から削除

変更後の試験科目：

以下の 11 の出題分野から各 1 問が出題される。

研究者養成プログラムの受験者は、①～⑪の出題分野から 3 問を解答する。

高度専門人材養成プログラムの受験者は、①～⑦の出題分野から 2 問を解答する。

専門領域	出題分野
経済理論	①ミクロ経済学、②マクロ経済学、③社会経済学
統計学	④統計学（計量経済学を含む）
歴史・制度	⑤日本経済史、⑥世界経済史、⑦社会経済政策（財政学、経済政策、社会政策、地域経済論をまとめた分野）
経営学	⑧経営戦略、⑨経営組織
会計学	⑩財務会計、⑪管理会計

※同一の専門領域の内部で複数の出題分野を選択可能。

**B) （外国人出願者のみ）出願書類に「日本語能力試験 N1 レベルの証明書」を追加**

1. 外国人出願者は「日本語能力試験 N1 レベルの証明書」を出願書類として必ず提出する。ただし、日本の 4 年制大学を卒業または卒業見込みの者（日本語以外での学位取得者は除く）は提出不要。
2. 出願書類として認めるものは、公益財団法人日本国際教育支援協会及び国際交流基金が実施している日本語能力試験 N1 レベルの「日本語能力認定書」の写し、または「認定結果及び成績に関する証明書」の写しのみとするが、2020 年度に実施する入試に関しては、経過措置として N1 レベル取得者以外には、「日本語能力試験 N1 レベルと同程度の日本語能力がある事を証明する書類（サンプル参照）」の提出を求める。
3. 2021 年度以降に実施する入試では、経過措置はとらない。

# 日本語能力に関する証明書（サンプル）

## I. 志願者へ

あなたが在籍する（または在籍した）大学において、大学の長、学部長、学科長等に作成してもらってください。

志願者氏名	
-------	--

## II. 証明者へ

※この書類は、志願者の日本語能力が日本語能力試験レベルN1相当であることを確認するための書類です。志願者の日本語能力について、できるだけ詳しく記入してください。

＜日本語能力試験N1相当の目安＞

「幅広い場面で使われる日本語を理解することができる」

読む ・幅広い話題について書かれた新聞の論説、評論など、論理的にやや複雑な文章や抽象度の高い文章などを読んで、文章の構成や内容を理解することができる。  
・さまざまな話題の内容に深みのある読み物を読んで、話の流れや詳細な表現意図を理解することができる。

聞く ・幅広い場面において自然なスピードの、まとまりのある会話やニュース、講義を聞いて、話の流れや内容、登場人物の関係や内容の論理構成などを詳細に理解したり、要旨を把握したりすることができる。

※記載事項に不明な点がある場合、証明者に直接問い合わせることがありますので、必ず電話番号とE-mailをご記入ください。

	優 (たいへんよくできる)	良 (よくできる)	可 (できる)
読解力			
会話力			
筆記力			
理解力			

※該当する項目に○印を記入してください。

志願者の日本語能力についてご意見を聞かせてください。（具体的に）

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

不明な点がある場合は、証明者に直接問い合わせることがありますので、以下にご記入ください。

証明者氏名			
大学名		職名	
住所			
電話番号		FAX	
E-mail			

年 月 日

署名

signature